

教育研究データ			
1. 氏名	猪川 優子		
2. 生年月	1973年9月		
3. 取得学位	博士(文学)		
4. 教育業績			
教育上の能力に関する事項	年月	概要	
(1) 教育内容・方法の工夫	2023年4月	① 国語教育コースの学生主体勉強会の始発・継続を助言者として支援している。	
	2023年4月	② 授業と事前・事後学修とを連動させ、主体的・協働的学びへとつなげている。	
(2) 教育方法・教育実践に関する発表、講演等	2018年5月	① 広島文教女子大学教育学会において、「古典文学における女性」と題した講演を行う。	
5. 研究業績			
(1) 著書	単著 共著 の別	発行の 年月	発行所
① 古代中世文学論考第十四集	共	2005年 5月	新典社
② 言葉から読む平安文学	共	2024年 3月	武蔵野書院
(2) 学術論文	単著 共著 の別	発行の 年月	掲載紙および巻/号, 頁
① 『うつほ物語』源涼がもたらした富の諸相	単	2018年 2月	文教国文学・第62号, pp1-12
② 生徒の思考を導く読み―「羅生門」を起点として―	単	2018年 2月	文教教育・第32巻, pp1-8
③ 『枕草子』「春はあけぼの」段の授業構想	単	2019年 2月	文教教育・第33巻, pp35-43
④ 『うつほ物語』源涼の登場と位相	単	2020年 2月	文教国文学・第64号, pp1-9
⑤ 小・中・高の段階的古典教育(その一)―『竹取物語』を例として①―	単	2021年 2月	文教国文学・第65号, pp23-33
(3) 研究・作品発表	発表の年月		発表学会等

① 『うつほ物語』俊蔭女の任尚侍宣旨	2001年10月	中古文学会
② 『うつほ物語』涼以前、涼以後—物語の変容—	2017年10月	広島文教女子大学国文学会研究集会
(4) 所属学会		
① 中古文学会		
② 広島大学国語教育学会		
③ 広島大学国語国文学会		
④ 広島文教大学教育学会		
⑤ 広島文教大学国文学会		